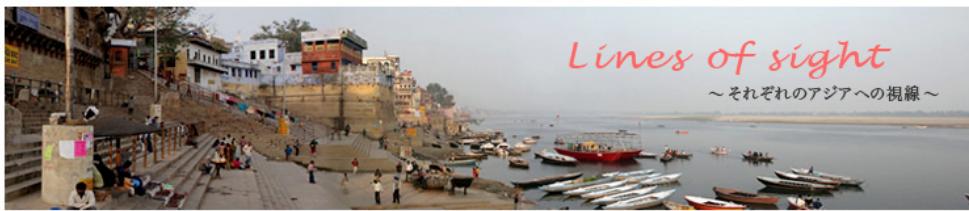


『Lines of Sight ~それぞれのアジアへの視線~』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「股旅—gdeh special—」



山田 直佑
1985年栃木県生まれ。祖父母に多大な影響を受けながら育つ。蓮の原健児の気持ちを今でも忘れない。日本写真芸術専門学校助手を経て、現在大学院生兼任フリーランス。

● 最近のエントリー

□ 後ろに飛んでく、早く速く。
(2008.11.05)

● アーカイブ

□ Oktober 2012
□ März 2011
□ September 2010
□ August 2010
□ März 2010
□ Februar 2010
□ März 2009
□ Februar 2009
□ November 2008
□ Oktober 2008
□ September 2008
□ Juli 2008
□ Juni 2008
□ April 2008
□ Januar 2008
□ Dezember 2007
□ November 2007
□ Juli 2007
□ Mai 2007
□ April 2007
□ März 2007
□ Februar 2007
□ Januar 2007
□ Dezember 2006
□ November 2006
□ Oktober 2006
□ September 2006
□ August 2006
□ Juli 2006
□ Juni 2006
□ Mai 2006
□ April 2006
□ März 2006

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧
□ countries report

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

08.11.05

後ろに飛んでく、早く速く。

[Tweet](#)

[Check](#)



3日間とか4日間なんて、
あっという間にどっか遠くまで行っちゃって、
気付いたら今日になっていて、
今日がもう11月も5日なんだ、とはっとする。
マフラーしたり、
上着を着たり、
そういう一挙一動に季節を感じるんです。
周りのみんなも冬支度。

ここ数日間の気温が、
9月頭に僕が過ごしていたカザフの気温と同じくらいで、
でもあのとき平気だった格好も、
今するとすごく寒くて、
人の体って不思議なものなんだって思って、
そう思いながら相変わらずコーヒーで体を温めようとして失敗する。

写真はちょっとずつ。
でも、ちょっと遊び心で企画を作ってみたら、
ガツンと殴られたようにアイディアが浮かんで、
たまにはこういう息抜きもいいよなーと思って、
早速アポイントメントをとりました。
久しぶりのポートレート撮影です。
どんなんになるかな、イン横浜。

やっとカザフの写真も大四切にプリントする準備ができる、
でもインク代の高さにびびって始められません。
もう少し枚数をしぶってプリントしよう。

もう少しばかりマックの曲面とにらめっこ日々が続きそうです。

この間、齊藤さんの

「横浜好きなんだろ、ブログ見てんだからな」

という一言にぐっときました。

何がってわけじゃないけれど、

「あ、そっか。横浜好きなのか」とか、

「こういう人が周りにいてくれるってすげえことだよな」とか、

そんなことをぐらぐら考えながら帰りの電車に乗ったんです。

あの日は楽しかった。

26日。

FW三期生のスライドショーを観た。

総勢8名分。

嬉しいよね。

自分の知っている人たちの写真をあんな風に見る機会なんて、

なかなかない。

前はあそこに自分たちも立ってたんだなーて気付いたのは、

鈴木先生たちの挨拶の前に引っ張り出されて挨拶(というか宣伝?)をさせられた時で、

その時に「またかよ！」って思って、

「そういえば」に行き着いた。

そのくらい忘れて、楽しんでました。

写真に触れる機会がグググっと減ってるから、
こうやってちょっとずつ元のアベレージに戻していくしかない。

でも、それが楽しいから、

で、違うところばかり日常で見せられてるから、

変な発想に行き着いたり行き着かなかったり。

今更思い出した。

早いとこ現現やらなきゃいけないんだ。

現像液も買ったのに。

早く現像しよう。

紅葉まだかな、まだかな、と思っていると、
いつの間にか葉っぱは落ちちゃうんです。
上を向いて歩こう。

すきやきそんぐ。

カテゴリ：

post by 山市 直佑 | 日時: 2008.11.05 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#)